

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に施工する。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 必ず適合のLED電源ユニット（別売：適合品番は裏面参照）を使用する。火災・破損の原因となります。
- 器具の改造及び構成部品（口出線など）の交換をしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 取付方向の制限はないが、蹴られるなどの過剰な力が加わる恐れのある箇所には取り付けない。
また、ロックウールなど柔らかい造営面に取り付けけない。落下・造営材破損の原因となります。
- 配線する際など、電線に張力をかけない。断線による感電、不点の原因となります。

注意

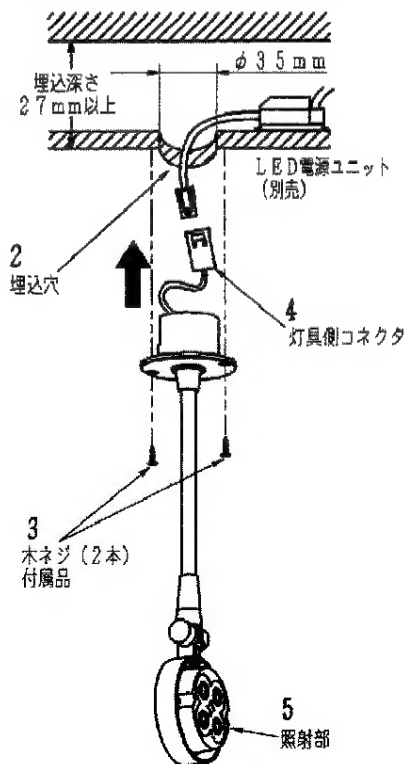
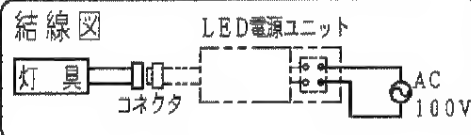
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないで下さい。
火災・感電・落下・サビの原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないで下さい。火災・短寿命の原因となります。
- 点灯中及び消灯直後は灯具をさわらないで下さい。灯具が過熱しており、やけどの原因となります。

施工上のご注意

- LED電源ユニットは、器具取付面側から施工することはできません。器具取付後、取付面裏側で作業できるところでお使い下さい。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けて下さい。サビや変色の原因となります。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承下さい。
- LED電源ユニットに通電した状態でコネクタの抜き差しをしないで下さい。故障の原因となります。
(コネクタ接続前に通電すると、安全機能が働き、その後差し込んでも点灯しません。一旦電源を切り、再投入して下さい。)
- コネクタの中の端子に工具を入れたり、指を入れたりしないでください。不点および破損の原因となります。

各部のなまえと取付け方

ロックウール等の柔らかい天井に取り付けしないで下さい。天井材破損・器具落下の原因となります。



1 取付前の確認をする

- ・器具質量（約0.2kg）及び操作力に十分耐える様、取付部の強度を確保して下さい。
不備がありますと器具落下の原因となります。
- ・器具の埋込深さは27mm以上必要です。（LED電源ユニット部は除く）
- ・フランジ内の電線を押さえて照射部を可動させないで下さい。
線かみによる器具破損の原因となります。

2 埋込み穴をあける

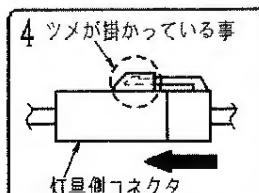
- ・適合穴径：φ35±1mm（φ35用ホルソー推奨）
適合穴径以外で取付けた場合、器具施工不良及び器具落下の原因となります。

3 フランジを取付ける

- ・器具側コネクタを埋込み穴に収納する。
- ・フランジを埋込み穴に入れ、フランジにある2箇所の穴を付属の木ネジ（3×16）でしっかりと締めつけて下さい。
締めつけが不十分な場合、ガタツキ及び器具落下の原因となります。

4 コネクタを接続する

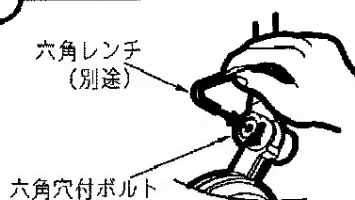
- ・電源ユニットに通電するまえに、電源ユニット側と灯具側のコネクタを確実に差し込んで下さい。
- ・延長ケーブル（NNN28021）を使用する場合は、電源ユニット側と灯具側のコネクタに確実に差し込んで下さい。
- ・電源ユニットに通電した状態でコネクタの抜き差しをしないで下さい。故障の原因となります。
(コネクタ接続前に通電すると安全機能が働き、その後差し込んでも点灯しません。一旦電源を切り、再投入して下さい。)



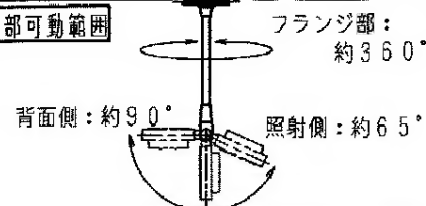
各部のなまえと取付け方（続き）

5 照射方向を調整する

- ・接続完了後、点灯し、照射方向を調整して下さい。
- 照射部の保持力が弱い場合は、調整後、六角穴付ボルトを六角レンチ（対辺2.5）で締めつけて下さい。



照射部可動範囲



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 器具の改造および構成部品（口出し線、コネクタ等）の交換をしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事店に相談する。火災・感電の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。



注意

- 器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないで下さい。火災の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※）経つと、外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。点検・交換して下さい。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- ・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用可能というわけではありません。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検して下さい。
- ・3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受け下さい。点検せずに長期間使い続けると、まれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命（※2）は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは、異なります。）

※2：光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- LEDユニットは交換できません。
- レンズ部に向けて殺虫剤を吹きかけないで下さい。レンズの汚れ、破損の原因となります。

保証について

- ・保証について
この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照下さい。
- ・保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出下さい。

お手入れ



注意

必ず電源を切ってから行なって下さい。
感電の原因となります。

- ・器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取って下さい。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないで下さい。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

■定格（LED電源ユニットの1次側入力）

適合のLED電源ユニット	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
NNN28017	AC100V	50/60Hz	10W	0.2A
NNN88000 LE1				
NDNN88000 LC1				

パナソニック株式会社

施設・店舗照明ビジネスユニット

(〒571-8686)大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先

パナソニックお客様ご相談センター

0120-878-365（フリーダイヤル）

0120-878-236（FAX）

N0906-071211